無題のページ Page 1 of 1

公至誠館大学

D: 1473	**				_ 18	1		
	道徳 I 【26年度生用】			コード				
	morality I						·	
担当教員名		J 44.119		年度 平成26年度				
基準年次	1年次	開講期	前期		単位数	2		
授業形態	講義	授業形式	122 414 102 22		履修形態			
			授業概要					
今日まで、私	たち日本人の中に伝えられてい	る倫理・道徳的	感性、あるいは倫理・	・道徳意識につ	いて概括しま	す。		
			到達目標					
伝統的倫理•	道徳的感性、意識は、各自、当	たり前に内在し、	、共感できるはずだか	、欠けている 、	ものの補完を!	目標とします。		
			授業計画					
 第1回	道徳とは何か。捉え方、考え方							
第2回	道徳的・倫理的感性、意識の検討							
第3回	1.古代日本人の道徳観							
第4回	2.古代宗教と道徳観							
第5回	3.仏教と日本人							
第6回	4.儒教の浸透							
第7回	5.中世、王朝文学に見られる倫理的感性							
第8回	6.近世、武家文化と儒教倫理							
第9回	7.近世、鎌倉新興宗教							
第10回	8.乱世の死生観							
第11回	9.幕藩体制と儒教倫理							
第12回	10.幕末と意識の変遷							
第13回	12.日本の近代化と西欧思想							
第14回	13.第2次大戦の前後							
第15回	まとめと復習							
評価方法と基準				評価項目と割合(%)				
出席、小テスト、期末試験、授業態度の総合評価		出席	授業態度	レポート	期末試験	その他		
				30%	20%	40%	10%	
授業外学習				テキスト、教材				
常に復習のた	とめに、60時間以上は費やしてに	ましい	テキスト、教	材は指定しない	1			
参考書				受講生へのメッセージ				
必要なものは	講義中に適宜、紹介します		単なる知識の	D習得ではなく	、モラリストを	目指してほしい	1	
			キーワード					
u								
Eラリスト								